工業高校設置に全力

年頭の辞

市議会議長　石山常一

新津六万市民の皆様、明けましてお祝申度うございます。

昭和三十六年という新年を皆様と共に迎えますに当りまして市議会を代表して一言こゝに御あいさつを申し述べる次第であります。

偖て昨年の総選挙の結果、池田第二次内閣が発足いたしまして、九千万国民挙しく注視の裡に今年は政府の政上の三角六年目という新年を迎えます。

昭和二十六年、今年で満十周年を迎えましたが、第一日市政施行以来、今年ほど最も感慨深くまことに千万感の感がいたします。

ますます第四次、昭和二十年度一般会計並に特別会計合計一億五千百三十四万余円に対し、昭和三十五年度は六億一千三百三十二万余円と財政規模では正に四倍の上昇率を示したことにより我々議会人としましても等々行政水理の確保と都市的発展の整備拡充に意を注いで参りました。

しかしながらその間財政上の欠陥で直しを図りつゝ、もしもしがためめ市民サービスの低下することを慎って極力これを避けながら幸いにも昨年の進願を達成しつゝこゝに議会財政を確立することができました。

今年度もその実施計画中に市営住宅木造建二十戸、簡易アパート建六戸及び分譲住宅木造建二十戸の建設とこれに要する住宅地の造成を始め、学校施設の整備には持に中学校増築を重点的に実施すると共に保健衛生上の見地から屎処理施設の外に市庁舎の新築（いずれも第一期工事）を織り込んでおる事であります。

更に議会は自主的立場から明後三十八年度における高校のピーク対策審議促進委員協議会」を設置し、委員長に不肖議会議長が推され、また議会の総務及教委員による小委員会が構成され、これが中心となって今後の活動方針を審議、その間には勿論議会の当該委員協議会とも常に緊密なる連絡を取り、市当局は申す迄なく議員全員の協力態勢でこれが促進を図ることになりましたので今年は更に拍車をかけ、こゝに全市を挙げて活発な促進運動が展開されることと確信いたします。次に工場誘致の問題

住宅の建設には本格的にとりくんで参りましたが今年度もその実施計画中に市営住宅木造建二十戸簡易アパート建六戸及び分譲住宅木造建二十戸の建設とこれに要する住宅地の造成を始め、学校施設の整備には持に中学校増築を重点的に実施すると共に保健衛生上の見地から屎処理施設の外に市庁舎の新築（いずれも第一期工事）を織り込んでおる事であります。更に議会は自主的立場から明後三十八年度における高校のピーク対策審議促進委員協議会」を設置し、委員長に不肖議会議長が推され、また議会の総務及教委員による小委員会が構成され、これが中心となって今後の活動方針を審議、その間には勿論議会の当該委員協議会とも常に緊密なる連絡を取り、市当局は申す迄なく議員全員の協力態勢でこれが促進を図ることになりましたので今年は更に拍車をかけ、こゝに全市を挙げて活発な促進運動が展開されることと確信いたします。次に工場誘致の問題

ですが、これは一応新市建設計画中にも見受けられますが更に積極化する意味で昨年九月議決により、新たに九名からなる工場誘致特別委員会が設けられ、目下当該委員会による具体策について鋭意調査研究中でありますが、一応その結論をまって議会承認があれば今後は専門面においても更に新しい局面が打開され将来は明るい見通しも期待できるものと信じております。

然しながらこれらの計画を実行いたしますにはなかなかこれらの事業なり、特に六万市民各位の更に市政に対する絶い理解と協力を仰がなければ万一国庫補助金の交付が不調に終ったり、何等資金の確保ができないとも限らない。

終りに市民各位のご健康と多幸を衷心から念願申し上げいささか所懐を述べて年頭のあいさつといたします。

金津に集團赤痢

漸く下火・みんなで注意

寒くても手洗いを厳行しましょう

恐しい赤痢から子供たちを守りましょう。

去る12月14日から金津地区に断続的に細菌性赤痢が発生し、わずか二週間たらずで患者18名、病後保菌者22名、健康保菌者80名、計120名（55世帯）の集団発生をみました。

朝日・古津・御町・塩谷と西島・東島・金津新田がその部落ですが、今回は家族への感染が多く一家に二人～三人から四～五人、中には一家全員隔離のやむなきにいたった家もある実状でした。

この患者数は市の年間発生数126名にほぼ匹敵する数で、収容にあたっては山谷の市立伝染病院のほか旧金津伝染病院を急ぎょ整備して隔離しました。

ではなぜこのような大発生をみたか、その原因については

①病状が軽く二、三日で主要症状がなくなったため赤痢と気づかなかった。

②冬だから網状があっても広がるまいと気をゆるした。

③寒さに入ったため用便後の手洗いがおろそかにされた等が考えられます。

◎今後どんなことに注意すればよいか

①日常の手洗いは一家全員で励行すること。

②下痢があり、しぶり腹の時は早く医師の診察を受け、その指示に従い隔離をこばんではならない。

③クロマイ、テラマイ等の抗生物質薬品は医師の指示以外はのまないようにすること。

④赤痢に限らず、伝染性の病気になったときは完全になおして、医師の許しのあるまでは、保育所や学校等の集団生活に入らせてはならない。

以上の注意事項を守って頂ければ、赤痢の後延は防げますなお、患者や保菌者の多く発生した地区には、この他にまだ相当数の保菌者がいると考えられますので今回薬（コサトラシン）の一斉投与を行いました。

最近の赤痢は夏よりも冬に発生する傾向があり、これらは、夏の患者が潜在的に移行して寒さが加わるにつれて手洗い等の励行を怠るところへつけこんで漸延して行きます。

（保険課）

青年学級を開こう

「開設申請は一月末まで」

仕事に追われ、学校教育を受けられなかった青少年の皆さん、昭和36年度の青年学級の開設を申請しましょう。

青年学級とは勤労に従事している、または、これから従事しようとする青年が実際生活に必要な職業または、家事に関する知識および技能を修得し、一般的教養を向上するよう市が開設する事業であります。

この青年学級は、職務創設はなく皆さんの申請に基づき、皆さんの自主性を尊重して開設するものであります。

開設申請は、15人以上の勤労青年が全員署名して、市の教育委員会に対して行なって下さい。

今春中学校を卒業する人はもちろん、現在青年学級で学んでいる人も、これから学びたい人も、急いで公民館の本館または分館、あるいは嚴設の青年学級に連絡して下さい。

申請を受けつける期間は、1月10日から1月末日となっています。

申請書の用紙は公民館と各嚴設の青年学級に用意しております。（公民館）

成人、おめでとう

大雪にもめげず成人式挙行

昭和36年の成人式は、市内該当者800余名を対象に、15日午前9時30分から第一小学校講堂において挙行されました。

市長式辞、市議会議長祝辞をうけたあと、記念アルバムを手にした成人者は、大秋の早川蕗さんを代表として力強い誓いと感謝のことばをのべました。

更に昨年11月から12月にかけて行なわれた成人者教育講座の表彰が行なわれましたが、その感想発表は参列者に多大の感銘を与えました。

次いで新潟大学山内俊長先生の記念講演をきいて12時過ぎ新しい人生の第一歩を踏み出しました。

なお当日欠席の方には公民館へご連絡下されば記念品を差しあげます。

（社会教育課）

わしいことは、税課に問い合わせて下さい。（税務課）

営業所得の申告

市民税　1月末日までに

昭和36年度の市民税の申告は昨年中に、営業（産業）の所得があったもののうち、税務署に申告納付する（所得税の失格者）についてだけ、1月末日を提出期限として提出してもらうことになりました。

該当者と思われる方には申告用紙を配布してありますが、用紙の配布がなかった場合でも該当者は、必ず期限内に申告されて、税の公平と適正にご協力下さい。

なお、農業所得者とか職場から、給与支払報告書が提出されている給与所得者は、申告する必要がありません。

（税務課）

当分館外貸し出しのみ

図書館　館内工事のため

市立図書館では館内工事のため、当分の間、館内での閲覧を停止します。館外の貸出利用は従来通り午前1時から8時まで行いますから、御利用下さい。なお自動車文庫は雪道が整備され次第、巡回を行う予定です。（図書館）

看護関係の学生・生徒を募集

保健婦・助産婦・看護婦・准看護婦の学生・生徒を、各公立学校と養成所で一斉に募集しています。入学・入所についての詳細希望の方は、保険課または保健所等へ照会して下さい。

なお、20才未満の男子の生徒も募集していますから、とくに申添えます。（保険課）

償却資産の申告

1月31日までに

事業を営む者で、価格15万円以上の償却資産をもっている場合は、1月31日までに、償却資産申告書を税務課に提出しなければならないことになっています。

償却資産とは、事業用の資産で、耐用年数1年以上のもののうち、土地家屋や、自動車・スクーターなどのように別途に物件税として課税されているものを除く資産をいい、構築物・機械装置・船舶・車両運搬具・工具器具備品に分類されています。従って、家庭用のものは該当しないことになります。

該当すると思われるものについて、用紙を配布しましたが、なお該当する場合は、用紙の配布がなくとも、必ず期限内に提出されるよう望みます。用紙は、市役所税務課に備えてありますが、なお、くわしいことは、税務課に問い合わせて下さい。（税務課）

新有權者から感想文を募集

〆切りは2月5日

例年のとおり新有権者の感想文が次によって募集されています。

◎主催　自治省・都道府県選挙管理委員会連合会・公明選挙運動

◎内容と標題

新有権者として選挙に対する自覚を内容としたもの

標題は自由

◎枚数　200字詰原稿用紙10枚以内

◎應募資格　昭和15年および昭和16年中に生れた者

◎〆切り　2月5日

◎提出先　東京都千代田区霞ケ関1の2　自治省選挙局管理課

◎入選発表　4月5日付公明選挙時報および入選者に直接通知

◎賞（自治大臣賞）

1位	1点	15,000円
2位	2点	5,000円
3位	3点	3,000円
佳作	若干	一

◎注意事項

(1)住所氏名（ともにふりがなをつけること）性別生年月日職業を原稿の末尾に明記のこと（枚数制限外）

(2)封筒の表左下に「感想文在中」と明記のこと

(3)入選作品は公明選挙運動のため自由に使用させていただきます。

（選管委事務局）

たばこは市内で買いましょう

この号からこの組織図は左横になります

農業委員

会長　石崎文吾
全代理　明間鉄太郎
農地部会長　甲田耕作
全代理　大島宇之吉
振興部会長　広瀬一太郎
全代理　石川徳栄
委員　栗原祐一

小学校長　岡田寅男
金津小学校長　田信雄
新関小学校長　渡辺計
中学校長　旭了雄
中新津学校長　明地三郎
中新津学校長　三五光博
中新津学校長　飯野酒造三
中学校長　南雲良次
小合中学校長　松秀三
金津中学校長　斎藤慎吾
新関中学校長　佐藤元次

会長　岡本寅
全代理　浦清吉
農地部会長　長井儀一郎
全代理　岡林健作
振興部会長　栗原祐一
全代理　湯田也
委員　森鉄
小林富則
五十嵐正作
安川竹松
土野耕一
杵鞭恭平
伝田基
細川与一郎
鞍田久太郎
巻田源三郎
長谷川太一郎
坂井忠松
加藤純一郎
清野秀夫
渡辺清市
佐藤治
宮崎新治
佐藤政
中沢野英